

第7回新千里東町地域自治協議会理事会 議事録

日時 2020年11月15日(日) 10時～12時45分
場所 新千里東町会館 2階集会室
出席者 **理事** 総数18名中、出席者16名
小川浩(会長)、藤岡(副会長・書記)、勝久(副会長・会計)、
北島、青木俊、川野、高瀬、佐々木、園田、伊藤、瀬尾、青木太、今井、
清水千、武藤(原代理)、福岡 (欠席:奥田、小川聖)
監事: (欠席;植田・赤井)、**相談役**: (欠席;東丘小校長・大森)
事務局: 玉富、**傍聴**: 無し
オブザーバー: 中井、高田、松木(豊中市)

議事

1. 長谷北橋改修工事について(豊中市からのお知らせ)

豊中市都市基盤部基盤整備課から、建設後約50年を経過し、劣化が進んでいる長谷北橋^{※)}の改修工事の実施に伴う歩道幅員減少や通行止めについて、説明がありました。

※ 長谷北橋 : もみじ橋通りのライフサイエンスセンターとメゾン千里の管理人室との間の歩道橋

工事期間 : 2021年1月13日～12月15日(予定)

工事時間 : 9～17時 (夜間工事は0～6時)

規制概要 : 橋と階段は幅員減少(2月と7月の夜間工事の間は全面通行止め)
スロープは1～6月の間全面通行止め(足場設置のため)
新千里東町2・3丁目からは、駐輪場への出入りは可能

以上の説明に対して、次のような質疑がありました。

【問】 各戸への工事のお知らせは、誰が配布しますか？

【答】 豊中市役所が各戸に配布します。

【問】 工事のお知らせは、どの範囲に配布しますか？

【答】 メゾン千里から東丘小学校・第八中学校の西側までの間にあるマンションに配布する予定です。

【意】 府営住宅、グランドメゾン、ローレルコートに住人も、もみじ橋通りを利用している。

【意】 URを除く、ほぼ全ての住民が、もみじ橋通りを利用していると思う。

【答】 配布する範囲については、再検討する。

【問】 新千里東町の全戸に配布している「ひがしまち」の1月号に掲載すれば全住民に周知できるので、掲載を依頼してはどうか？

【答】 掲載していただく方向で検討します。

2. 前回議事録の確認

2020年度第6回理事会議事録について確認し、東町で活動する諸団体の活動内容が解らないので次回理事会で説明するという質疑を加筆した上で、その他については原案のとおり承認されました。

3. 委員会報告

1) 防災委員会は、11月1日に第3回委員会を開催し、全戸安否確認訓練の開催要領を再確認するとともに、今年度の防災備蓄品の購入に関して当初の計画の名入りヘルメットに替えて新型コロナウイルス感染対策としてマスクとアルコール消毒液を購入することを承認しました。さらに、防災委員が参加して避難所運営ゲーム（HUG）を体験し、避難所を運営に当たり課題となる点を把握しました。

また、11月14日に実施した全戸安否確認訓練の結果について報告するとともに、豊中市消防局が導入した「救急タグ」について紹介しました。

以上の説明に対して、以下のような質疑がありました。

【問】 全戸安否確認訓練について、今回の実施結果を踏まえて、次回に向けた課題を整理しておくことが必要ではないですか？

【答】 1月31日開催の次回の防災委員会で、振り返りをする予定です。

【問】 協議会として、全戸安否確認の体制を、今回訓練を実施した7つのマンション以外のマンションに広げる予定はありますか？

【答】 協議会としては、新千里東町の住宅がほぼ全て耐震基準を満たしマンションである特性を踏まえると、「無事ですシール」を活用した全戸安否確認を行える体制に移行していきたいと考えている。ただし、今回全戸安否訓練を実施していないマンションについては、体制整備上での課題（自治会加入率が低い。自治会や管理組合の役員の数が少なく、防災委員会に委員を出せない。協議会を含む地域活動に参加しない。等）があるため、全域で実施できるようになるまでには時間を要すると考えています。

【問】 防災訓練のチラシに掲載されている「無事ですシール」が、使用されているものとデザインが異なっていたが、町内のマンションで使用されているデザインにすべきではありませんか？

【答】 「無事ですシール」は、豊中市社会福祉協議会が制作したもの以外に、各マンションの管理組合が独自に製作したものがあり、デザインは統一されていません。したがって、防災訓練のチラシにも「無事ですシール」の例と示しています。

今回は、著作権のない自由に使用できるデザインのものを掲載しましたが、次年度以降、どのようなデザインのものを掲載するかについては検討させていただきます。

【問】 「救急タグ」については、どのように取り扱えば良いですか？

【答】 参考情報として、住民に周知して下さるようお願いします。

【問】 マスクとアルコール消毒液の購入は、予算の範囲内で執行するのですか？

【答】 予算の範囲内で購入します。なお、インターネットでの販売価格は日々変動しているため、購入日の販売価格によっては資料に記載した数量とならない場合があります。

今年度の防災備蓄品購入に関して、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえて、当初購入予定の防災ヘルメットにかえてマスクとアルコール消毒液を購入することについて、理事会の承認を受けました。

2) 近隣センター移転計画対策委員会は、11月5日に第3回委員会を開催しました。当初要

望していた横断歩道の設置が府警本部において不可とされたことについて、豊中市及び長谷工コーポレーションから報告を受け、代替案を検討しました。

以下の内容の代替案を豊中市に持ち帰って貰い、次回（12月開催）の委員会で報告を受け、改めて検討を行うことを承認しました。

- ・東地区南東角の交差点（府道へ渡るための横断歩道設置の代替）……交差点のカラーリング舗装を南側に拡大。カラーリングの色については、ベンガラ色以外にも青色、緑色の可否を検討。
- ・センター通り線（東地区と西地区との間の横断歩道の代替）……横断歩道を想定していた箇所へのカラーリング舗装とその前後への横断箇所であることを示すマーキング。

また、センター通り線の交通安全に関して、近隣マンション等を含む東町全体に発信する文書について、12月中を目途に、役員で検討することとしました。

横断歩道の代替案に係る協議を進めることについて、理事会に提案し承認を受けました。

- 3) **新千里桜ヶ丘メゾンシティ自治会から環境委員会あてに、11月3日付けでマンション北側の市道の植樹帯への桜の補植に関する要望書**が提出されました。これを受けて、**協議会会長から豊中市役所に本件を要望することについて理事会に提案し、承認**を得ました。本件については、今後、協議会会長から豊中市役所に文書で要望していきます。

- 4) 広報委員会は、11月8日にLOVE☆ひがしまち編集スタッフミーティングを開催し、編集の進捗状況を確認し、配布までのスケジュールを次のとおり決定しました。

- ・11月末前後に、ラフ版を各理事に配付予定
- ・12月10日入稿、12月17日納品
- ・12月20日の第8回理事会で配布

以上の説明に対して、以下のような質疑がありました。

【問】 ラフ版は、どのように配布する予定ですか？

【答】 電子メールアドレスをお持ちの理事にはPDFファイルを電子メールで、お持ちでない理事には印刷したものを、それぞれ配布する予定です。

【問】 LOVE☆ひがしまちの発行費用はいくらですか？

【答】 印刷費は、7.2万円です。（7営業日後納品）

【意】 LOVE☆ひがしまちの発行のために、限られた財源の中で、多額の経費を支出する必要がありますか？また、「ひがしおか」と別に広報誌を発行することは、地域帰属意識を育むのを妨げることになるので、如何なものかと思う。

【意】 （そもそも）総会で承認されているので、良い。

【答】 「ひがしおか」の発行の経緯は承知しており、「ひがしおか」を否定していない。これからも「ひがしおか」へ記事は出稿しますが、「ひがしおか」の記事は活動報告がメインで、記事内容も各団体持ち寄りなので紙面全体に統一感がない。分館・防犯・福祉が理事構成団体であるので、例えば時期によってシニア特集、防犯特集を組むなど協議会内の広報委員会で、発行することに何ら不合理、不条理はないと以前より思っています。

【意】 住民からすれば、(広報誌が)いくつあっても違和感はないし、いろんなところから情報をとれるのはいいことだと思う。

【答】 10月の理事会でお知らせした内容で進めており、2名の公募女性スタッフのモチベーションが高いので、ラフ版を楽しみにしていただきます。

5) カフェプロジェクトチームからは、今後の取り組み方針について、以下にとおり説明がありました。

- ・新地区会館内に設置を検討している**カフェの運営団体については、豊中市から公募で選定するよう指示**を受けている（現時点で運営団体は未定）。
- ・**運営団体の公募要綱（案）は、プロジェクトチームで2021年1月を目途に策定し、豊中市の意見を聞いた上で、理事会に諮ります。**
- ・その後、**運営団体を公募し、選定委員会で決定**します。
- ・なお、公募要綱に関しては、豊中市からは、市が決定するものではなく、各地域内で決めるものとの説明を受けています。

以上の説明に対して、以下のような質疑がありました。

【問】 理事会に諮る公募要綱は、協議事項／報告事項のいずれですか？

【答】 協議事項です。

【意】 **公募要綱（案）が協議事項であるならば、理事構成団体としての意見を言えば良いのか、あるいは住民全体の意見を聞く必要があるのかを明確にして欲しい。**

3. 2020 東町キャンドルロード進捗の報告

2020 東町キャンドルロードは、12月5日から YouTube で動画配信をスタートする予定です。ぜひご覧ください。（URL と QR コードをお知らせしました。）

4. 組織運営に関して

豊中市コミュニティ政策課が編集した「地域自治組織」のパンフレットを配布し、地域自治組織とその組織構成や活動例、地域自治の原則等について説明しました。

また、各種団体有志などから協議会活動など新千里東町の地域運営に関するご意見をいただいたことについて以下の資料を配布し、これまでの経過を報告しました。

- ・東丘公民分館・東丘校区福祉委員会・豊中地域防犯東丘支部・東丘新聞委員会有志一同の意見書（平成31年4月3日付け）
- ・新千里東町地域自治協議会の地域運営についての話し合い項目（2020.6.4 作成、東丘公民分館・東丘校区福祉委員会・地域防犯協会東丘支部・東丘新聞員会代表一同）
- ・新千里東町地域自治協議会の地域運営についての話し合い項目（2020.6.4 作成）への回答
- ・「新千里東町地域自治協議会について意見交換会」（令和2年9月17日開催）次第及び東丘の地域運営に関する話し合いのテーマ（200916 太田）

回答に当たっては、事実関係に関する部分は協議会役員が回答を作成し、組織運営に関わる事項（理事会運営のあり方、自治協議会の事務作業の専有化の問題、自治協議会運営の見直しの必要性の3点）に関しては、理事の意見を聴き、議論した上で回答することとしたことも、併せて説明しました。

また、自治会／管理組合から選任されている**マンション系の理事は1年交代の輪番制であるのに加えて現役世代が増加しているため複数年継続して理事を続けることが難しくなっていること、新任の理事ではこれまでの経過が分からないため協議会の役員や各委員会の委員長・副委員長に就任するのが難しいこと、一方、協議会を運営する立場で言えば理事が毎年入れ替わるため組織運営の継続性に課題があるとともに専門的な知識や経験も蓄積しにくいこと、**など課題があることを説明しました。

これらの課題を踏まえて、組織運営のあり方について、今後、引き続き、理事会において検討していきます。

また、公民分館、公民分館及び防犯東丘支部から、以下のとおり活動内容の紹介がありました。

〔公民分館〕 平成元年度（2019年度）事業報告が配布され、主催行事について紹介がありました。なお、今年度は、コロナウイルス感染症のため、ほとんどの行事が中止になっているとのことでした。

〔校区福祉委員会〕 校区福祉委員会とその構成、活動内容及び課題を取りまとめたものが配布され、事業内容の紹介がありました。なお、給食サービスは、今年度、コロナウイルス感染症のため中止していましたが、12月から業者弁当の配食で再開するとの報告がありました。

〔防犯東丘支部〕 コロナウイルス感染症のため、今年度は活動を中止していました。毎週金曜日の夜警は再開したので、参加を希望される方は金曜日の午後8時に東町会館前に集合して欲しいとのこと。なお、歳末の夜回りは、防犯協会の指示により中止になったとの報告がありました。

5. その他お知らせ

1) 工事のお知らせ2件を、配付しました。

①新千里東町団地先工区建設工事 工事新聞 No.24

②（仮称）新千里東町近隣センター地区第一種市街地再開発事業 東街区新築工事 11月度工程表

2) コロナウイルスへの感染が拡大している状況を踏まえ、次回理事会から当分の間、傍聴者については1団体2名以内でお願いしたいと提案し、承認を受けました。

3) 次回は、12月20日（日）10時から新千里東町会館で開催します。

以上